

令和7年1月8日（水）



プレスリリース

札幌商工会議所 定期景気調査（12月）の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2024年12月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

<調査概要>

○調査内容：【毎月調査】 ①12月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②2025年度の賃金（正社員）の意向

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2024年12月2日(月)～2024年12月25日(水)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち526社

○有効回答数：192社

○調査結果概要：

①12月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲6.3と、前月から2.8ポイント改善。先行き見通しDIは▲14.8と悪化の見込み。

②2025年度の賃金（正社員）の意向：来年度、賃上げ実施予定の企業は、59.2%と半数を超える割合となり、コスト増が継続する厳しい経営環境の中でも、人材確保のため賃上げへの意欲は高い状況にあることが伺えた。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧ください）

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html



日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.icci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。



※LOBOとは「CCI (CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY) –QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」(商工会議所早期景気観測) からとった略称。

<本件担当>

札幌商工会議所 総合企画部 企画課（担当：佐藤）

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp